

CPI Property Group が 4.5 億ユーロの増資—財務基盤への影響を注視

以下は、CPI Property Group S.A.が 4.5 億ユーロの増資を行う方針を発表したことについての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

- (1) CPI Property Group S. A. (CPIPG) は 11 月 22 日、4.5 億ユーロの増資を行うことを発表した。発表によると、Apollo Global Management, Inc の関連会社が管理するファンド（Apollo Funds）は、21 年末までに所定の事項の達成を条件として 3 億ユーロの新株引受を行うことに合意した。これにより、Apollo Funds は 5.5%の株式を保有する見込みである。他方、CPIPG の創業者で筆頭株主である Radovan Vitek 氏も 1.5 億ユーロの新株引受を行い、CPIPG の資本金は 8.17 億ユーロから 8.42 億ユーロに増額され、同氏の株式保有率は 93.9%となっている。
- (2) 発表によると、増資による調達資金は買収と債務圧縮に充当される計画である。CPIPG は 21 年 4 月に Globalworth の未保有株を取得する旨公表したが、その機会に第三者からの出資受け入れなどを通じて財務方針を維持する意向を明らかにしている（21 年 4 月 15 日公表ニュースリリース参照）。JCR は今回の増資は、そうした財務方針に沿った措置であると考え。今後の買収および債務圧縮に向けた取り組みの進捗を見守り、それらによる財務基盤への影響を格付に織り込んでいく。

（担当）増田 篤・松田 信康・佐伯 春奈

【参考】

発行体：CPI Property Group S.A.

外貨建長期発行体格付：A- 見通し：安定的

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいております。JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO 登録状況

JCR は、米国証券取引委員会の定める NRSRO (Nationally Recognized Statistical Rating Organization) の 5 つの信用格付クラスのうち、以下の 4 クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL : 03-3544-7013 FAX : 03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官（格付）第 1 号

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-8 時事通信ビル